

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2375900327
事業所名	せんねん村グループホーム吉良荘

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 町内会費を納め、回覧板も廻ってきています。諏訪神社、幡頭神社の神輿、ハワイアンフェスティバルなどの地域行事参加は恒例となり、町内の防災訓練、吉良まつりにも出かけています。町内の保育園からは運動会、お餅つき、発表会に招待され、吉良まつりには事業所でもおはぎで出店したところ、普段は物静かに本を読んでいる100歳まじかの利用者が、呼び込みをしてくださるとの嬉しいエピソードに突っっています。	評価	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 運営推進会議には毎回家族出席が多く、町内からも会長、副会長と揃って足を運んでもらえ、出入り業者であるお米屋さんや八百屋さんの参加もみられ賑わっています。お米屋さんは月数回、八百屋さんは週1回程の頻度で納入機会があり、そこで利用者に声をかけてくださったりと顔を合わせていることもあって、エスケープでは気づいて事業所に連絡が入り、大事に至らずに済んだこともあります。	評価	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 3ヶ月に1回開催される地域包括ケア研修への参加意欲は高いものの、今年は調整が難しく参加できていません。それでも、愛知県認知症グループホーム連絡協議会中三河ブロックにおける隔月開催には出席できたり、またやむを得ず欠席の場合には法人内のグループホームが4つあることのスケールメリットが活きて、法人内で出席の事業所から情報が入っています。市役所長寿課にも認定調査や事故報告などで月2回は出向いて情報共有に努めています。	評価	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 「吉良荘たより」を毎月発行して請求書に封入しています。たよりは個別のもので、居室担当者がパソコンで1ヶ月の様子を綴り、笑顔の写真を貼りつけてもいます。保育園行事の何気ない仕草や海で釣りをしたとき等、非日常の場面に垣間見える驚きや変化や、次月イベントのスケジュール等を紹介しています。運営推進会議の出席率や面会率も低くはなく、家族とは円滑なコミュニケーションを維持しています。	評価	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価	
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	評価	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	評価	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価	○
総合評価		評価	◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	○	◎	○	◎